

5. やまなし文学賞

■第20回概要

1 応募状況

小説部門

応募作品数 340編

- * 44都道府県から337編及び海外3カ国（アメリカ・イギリス・インド）から3編
- * 男性245編、女性95編（山梨県在住者30編）
- * 最年少者は15歳（県内女性） 最高年者は86歳（大阪府女性）（県内85歳女性）

研究・評論部門

推薦作品延数 124編

- * 自薦 15編（単行本 10冊）
- 他薦 109編（単行本 108冊）

2 選考委員

小説部門 坂上 弘・津島佑子・佐伯一麦
研究・評論部門 菅野昭正・高田 衛・十川信介

3 選考会

研究・評論部門 平成24年2月15日(水) 午前11時から午後2時30分
小説部門 平成24年2月25日(土) 午後2時から午後5時

4 選考結果発表

平成24年3月1日(木) 午後3時から 文学館ホームページ

5 選考結果

小説部門

やまなし文学賞

朝田 武史 「祝人伝」

やまなし文学賞佳作

阪野 陽花 「嵐の前に」

齊藤 朋 「狐提灯」

研究・評論部門

やまなし文学賞

・藤田 真一 『蕪村余響 そののちいまだ年くれず』（2011.2.22 岩波書店）

・金子 幸代 『鷗外と近代劇』（2011.3.31 大東出版社）

6 表彰式

平成24年3月14日(水) 午後2時～午後3時30分 当館研修室
選評 津島佑子氏 菅野昭正氏

7 新聞掲載

小説部門受賞作3作は、山梨日日新聞に掲載。